

ヴァイオリンとギター、二人の至宝が贈るスペシャル・デュオ



夜 クラシック Vol. 39

《夜クラシックテーマ曲》
月の光：ドビュッシー

愛の挨拶：エルガー

美しきロスマリン、愛の悲しみ、中国の太鼓：クライスラー

赤とんぼ、浜辺の歌、この道

アルハンブラの思い出：タレガ[ギター・ソロ]

序奏とロンド・カプリチオーソ Op.28：サン＝サーンス ほか

莊村清志

クラシック・ギター

©良知賀津也

前橋汀子

ヴァイオリン

©岡本隆史



2025
12.4 THU
19:00開演 (18:15開場)

文京シビックホール 大ホール

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅(直結)

都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅(直結)

Bーぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

◎料金(全席指定・税込) S席 3,000円/A席 2,000円

◎発売日 2025**7/19**(土)
10:00 から

※発売初日のチケットのお求めは、
お一人様4枚までとなります。お席は選べません。

※未就学児の入場はご遠慮願います。※都合により出演者・内容が変更になる場合がございます。※ご予約後の変更およびキャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、ご入金後の払い戻しはいたしません。※本公演はシリーズ年間セット券として販売していたため、お席の希望に添いかねる場合がございます。予めご了承ください。

◎チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 03-5803-1111

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F
(10:00~19:00 土・日・祝休日も受付)

右記プレイガイド
でもお求め
いただけます。

- シビックホール メンバーズ
インターネット限定で入会金・会費は無料 先行販売あり!
<https://b-civichall.pia.jp/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
- イープラス <https://eplus.jp/> 【7月20日(日)より発売】



主催：文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>

ヴァイオリン

前橋汀子

Teiko Maehashi



© 岡本隆史

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳から小野アンナにヴァイオリンを学び、その後、桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校で斎藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに師事。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで学んだ。その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ、スイズでヨーゼフ・シグティ、ナタン・ミルシュテインの薫陶を受けた。これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管などの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、小澤征爾など世界の一流で活躍するアーティストとの共演を重ねている。近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ」、ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」などにも意欲的に取り組んでいる。また、最新録音として、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ全集」のCDが2025年2月にソニーミュージックより発売。著書『私のヴァイオリン 前橋汀子回想録』が早川書房より、最新刊「ヴァイオリニストの第五楽章」が日本経済新聞出版より出版されている。これまでに日本芸術院賞、第37回エクソコンモビル(現・ENEOS音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ヴァルネリウス。

クラシック・ギター

莊村清志

Kiyoshi Shomura



© 良知寛地

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエベスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に、2007年にNHK教育テレビ「趣味悠々」にそれぞれギター講師として登場し、日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。08年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09年にCDをリリースした。15年にはイ・ムジチ合奏団と共演、録音も行った。2017年からギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)に取り組み、さだまさし、coba、古澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となる。最終回では、cobaに委嘱したギター協奏曲も演奏し、注目を集めた。2020年、朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍「弾いて飲んで酔いしれて ギターとともに50年」(吉田純子編著)を出版。22年10月にcoba編曲による世界のポップス名曲選「ゴッドファーザー〜愛のテーマ〜」をリリース。現在、東京音楽大学特任教授。2024年にデビュー55周年を迎えた。



ドビュッシー:月の光 《夜クラシックテーマ曲》

エルガー:愛の挨拶

ドヴォルザーク:ユーモレスク

バッハ:無伴奏パルティータ第3番より「プレリュード」「ガヴォット」[ヴァイオリン・ソロ]

アルベニス:アストゥリアス[ギター・ソロ]

クライスラー:美しきロスマリン、愛の悲しみ、中国の太鼓

※出演者の希望により、一部曲目が変更となりました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

山田耕筰:赤とんぼ

成田為三:浜辺の歌

北原白秋:この道

シャミナード:スペインのセレナーデ

タレガ:アルハンブラの想い出 [ギター・ソロ]

グラナドス:スペイン舞曲集第5番「アンダルーサ」

サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリチオーソ Op.28

夜クラシック・シリーズとは――

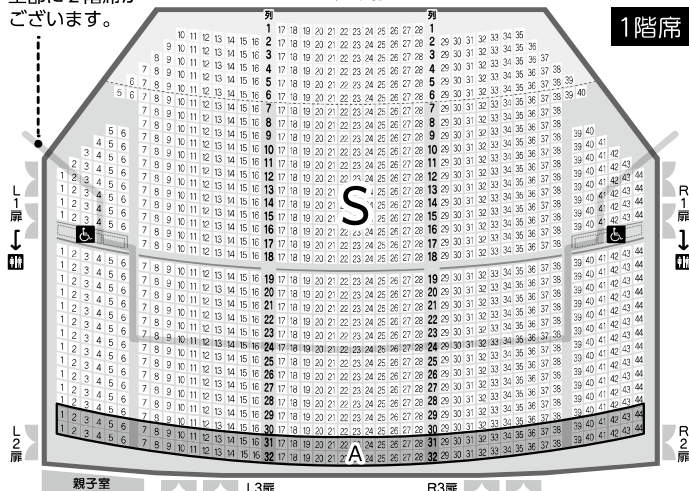
年間4回、人気実力派アーティストが気さくなトークを交え、得意とする名曲の数々を披露する室内楽シリーズ。シリーズテーマ曲「月の光」を、様々な楽器編成で聴くことができるのも、楽しみの一つです。

このラインより
後方の席は
上部に2階席が
ございます。

大ホール座席表

↑ステージ側↑

1階席



1~18列目まではスロープ式の通路、19列目以降は階段状の通路となっています。
(本公演は1階席のみの販売となります。)

〒112-0003

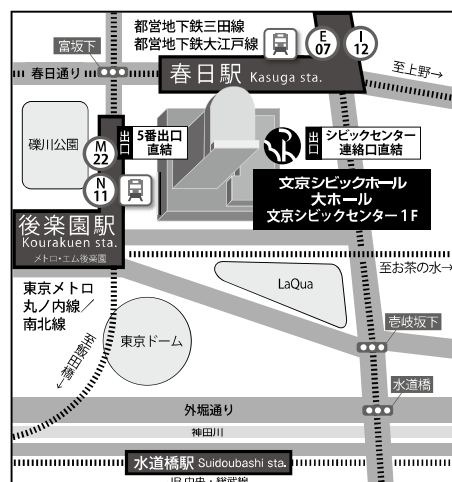
東京都文京区春日 1-16-21

文京シビックセンター1階

<https://www.b-academy.jp/access/>

●交通アクセス

- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅 [直結]
- ・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅 [直結]
- ・Bーぐる (文京区コミュニティバス) 停留所1番「文京シビックセンター」(春日駅前)



響きの森 プレミアム・コンテンツ

出演者のインタビュー、コンサートの聴きどころなど、
コンサートが楽しくなる情報が盛りだくさん！



〈夜クラシック2025・2026シーズン〉

ラインアップ

各回19:00開演 (18:15開場)
文京シビックホール 大ホール

Vol.37

2025年7月11日(金)

仲道郁代(ピアノ)
岡本誠司(ヴァイオリン)
伊藤悠貴(チェロ)
完売御礼

Vol.38

2025年10月3日(金)

笹沼 樹(チェロ)
實川 風(ピアノ)
好評発売中



©Teira Teiradate



©Chiromi Nagatomo

Vol.40

2026年2月5日(木)

清水和音(ピアノ)
松田理奈(ヴァイオリン)
チケット発売日
9月6日(土) (予定)



©Yuji Hori



©Nanayasu Nobuyuki